

アウェイク <sup>モア・トゥリーズ</sup>「more trees」キャンペーン  
～ AWAKEは世界の森づくりを支援します ～

株式会社コーセー（代表取締役社長：小林一俊）は、肌と心に安らぎを与える化粧品ブランド『アウェイク』で、全商品の売り上げの一部を、自然保護活動の一環として、国内外の森林整備や森林保全活動などを行っている一般社団法人 more trees（代表理事：坂本龍一氏）に協賛するキャンペーンを、2010年12月1日から開始します。

『アウェイク』は、ナチュラル志向ハイプレステージブランドの先駆けとして1995年に誕生しました。ストレスを軽減することによるスキンケア効果と、森林浴の癒し効果を求める現代女性をターゲットに、現在、百貨店と一部の化粧品専門店で展開しています。コンセプトは、“THINK NATURAL, STRESS FREE”。自然のチカラで女性の内に眠る「美」のエネルギーを目覚めさせるトータルブランドとして、ヒノキ科の常緑樹である糸杉から抽出した天然香気成分「サイプレスオイル」のリラックス効果に着目した商品展開を進めています。



『アウェイク』では、この「サイプレスオイル」という森林の恵みを生かした商品展開をしていることから、森林の恵みに対する感謝の気持ちをこめ、more trees への協力を開始します。キャンペーンでは、肌が乾燥し、フェイスやボディケアの需要が高まる冬から春先までの期間を対象に、アウェイク商品1品お買い上げごとに、約1/2坪（約1.65㎡）の森を再生する費用に相当する額を、more trees へ寄付し、森林整備や保護活動に繋がります。

コーセーは、化粧品を通じて“あなたが美しくなること”から一歩進み、“地球を美しくすること”を提案、今回のキャンペーンを通じて、企業メッセージである「美しい知恵 人へ、地球へ。」を伝え、環境保全に貢献していきます。

#### <キャンペーン概要>

- 対象地域：日本国内
- 対象期間：2010年12月1日（水）～2011年4月15日（金）
- 対象商品：全商品（雑貨を除く）

※キャンペーン詳細は12月1日より、アウェイクウェブサイト(<http://www.awake.co.jp/>)にも掲載します。



more trees (モア・トゥリーズ) について

<http://www.more-trees.org/>

「more trees」とは、その名のとおり「もっと木を」という呼びかけです。地球規模で森林の破壊がすすみ、人類の文明そのものが危機に瀕している今、環境問題や国際平和活動に様々なかたちでコミットしてきた音楽家・坂本龍一氏が、植林・森づくりによってCO<sub>2</sub>の吸収源としての森の再生を図りながら、人類と文明を絶望的な危機から救わなくてはならないと考えて提唱しました。2007年7月、坂本龍一氏をはじめ、細野晴臣氏、高橋幸宏氏、中沢新一氏、桑原茂一氏の5名が発起人となり、各界から100名以上の賛同人を得て設立されました。

「more trees」は、健全な森を増やし、森が吸収するCO<sub>2</sub>を増やすことを、また森が本来抱えている保水力や生物多様性をはぐくむ力を回復することを、さらには森や水や太陽のめぐみに由来する自然エネルギーに依拠する社会の実現を目指しています。ただ、木を植えればよいというわけではなく、さまざまな課題に配慮し活動しています。

特に日本国内では、「more trees」は植林ではなく間伐を主体に推進しています。日本の森林は国土のおよそ3分の2を占め、そのうちおよそ4割が人工林です。従来、人工林は定期的の間伐（間引き）を行ない、残した木に十分栄養がいくように整備されてきました。ところが近年では安い輸入材の影響で国産材の価格が低迷し、間伐が行なえない森が増え、日本の林業は次第に衰退してきました。間伐が行なわれなくなって木が過密に生えたままで、木の成長も悪く、地表に陽が当たらないので下草が生えず、土壌が雨で流出してしまいます。そこで、日本の森林再生については、適正な間伐をすることで林内に光を当て、下草を生やし、健全な森にしていきます。また、間伐材の有効活用や、カーボンオフセットを推進しています。



間伐を行う前の森  
陽の光差さず、下草も生えにくい



間伐を行った森  
光が差し、下草も生えやすくなる